

总主编 刘新民

现代疾病鉴别诊断学系列丛书

# 儿科疾病 鉴别诊断学

主 编 魏克伦 孙梅

ERKE  
JIBING  
JIANBIE  
ZHENDUANXUE

军事医学科学出版社

•现代疾病鉴别诊断学系列丛书•

# 儿科疾病鉴别诊断学

主编 魏克伦 孙 梅

副主编 于宪一 王 华 李 娟 尚云晓  
吴玉斌 吴红敏 郝良纯

编 者 (按姓氏笔画为序)

于宪一	王 华	王 弘	孙 梅
李 娟	李 军	迟金华	辛 颖
尚云晓	杜 悅	吴玉斌	吴红敏
赵淑玉	郝良纯	常 新	韩 梅
蒋丽敏	魏克伦		

军事医学科学出版社

·北 京·

## 内 容 提 要

本书以常见儿科症状、体征为线索,以疾病的诊断和鉴别诊断为主体,包括儿科发热、新生儿呼吸系统、消化系统、循环系统、泌尿系统、神经系统、血液系统、代谢系统与内分泌系统等疾病症状的诊断与鉴别诊断。也附加了有关辅助检查的部分参考值。本书适于各级临床医生、医学生及实习医生阅读。

## 图书在版编目(CIP)数据

儿科疾病鉴别诊断学/魏克伦,孙梅主编.

- 北京:军事医学科学出版社,2003.7

(现代疾病鉴别诊断学系列丛书/刘新民主编)

ISBN 7-80121-387-4

I . 儿… II . ①魏… ②孙… III . 小儿疾病 - 鉴别诊断

IV . R720.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 043393 号

出 版:军事医学科学出版社

地 址:北京市海淀区太平路 27 号

邮 编:100850

联系 电 话:发行部:(010)66931034

66931048

编辑 部:(010)66931127

传 真:(010)68186077

E - M A I L : mmsped@nic.bmi.ac.cn

印 刷:潮河印装厂

装 订:春园印装厂

发 行:新华书店总店北京发行所

开 本:787mm×1092mm 1/16

印 张:54.75

字 数:1356 千字

版 次:2004 年 4 月第 1 版

印 次:2004 年 4 月第 1 次

印 数:1-3000 册

定 价:130.00 元

本社图书凡缺、损、倒、脱页者,本社发行部负责调换

# 《现代疾病鉴别诊断学》系列丛书编委会

**总主编** 刘新民

**副总主编** (按姓氏笔画为序)

马秀兰 于清宏 王耀山 兰 平 池肇春

乐 杰 刘纪宁 汪 荷 宋芳吉 陈 萍

周淑芸 杨彦昌 韩雅玲 张素芬 张 森

曾定尹 赵东宝 魏克伦

**主编助理** 汪 勇 刘彦琴

## 主 编 简 介

**魏克伦** 中国医科大学第二临床学院儿科教授、博士生导师,主要从事新生儿及围产医学专业的教学、医疗、科研工作。指导博士、硕士研究生 32 名,发表专业论著 80 余篇,获得部、省及市级科技进步奖 7 项,主编儿科专著、教材 10 部。现任学术兼职:中华医学会儿科分会新生儿专业学组组长、中华医学会围产医学分会副主任委员、辽宁省医学会常务理事、辽宁省儿科分会主任委员、辽宁省围产医学分会主任委员、《中国实用儿科杂志》副主编、《小儿急救医学杂志》副主编、《中国当代儿科杂志》副主编及《国外医学》(儿科分册)副主编等。

**孙梅** 1982 年毕业于中国医科大学儿科系,于 1988 年、1996 年先后获得医学硕士和医学博士学位。现任中国医科大学第二临床学院儿科教授、博士研究生导师,兼任中华医学会儿科学会消化学组委员、《中华儿科杂志》编委、《中国实用儿科杂志》编委、《中国当代儿科杂志》特邀编委、《国外医学》(儿科学分册)编委等职。毕业后一直从事儿科学的临床、教学与科研工作,1988~2000 年曾作为访问学者公派赴美国纽约北岸大学医院进行博士后研究工作。专长于儿科消化专业和免疫专业,曾主持和参与卫生部、少科委、省教育厅科研项目多项,发表有关专业论文 30 余篇,获得省、市级科技进步奖三项,参与多部儿科专著及教材的编写。

# 序

“医学欲发展,图书应先行”。目前医学科学已进入一个新的历史时期,从而出现了大量的新理论、新概念、新技术,临床医学和基础医学之间、各学科之间,相互渗透日益加深。因此,临床工作急需一套观点新、起点高、内容新、涵盖广(包括罕见病),具有一定权威性、先进性、科学性和实用性的大型医学诊断参考书。所以本《丛书》着重讨论临幊上经常遇到的症状、体征、实验室检查异常和某些特殊类型与所考虑到的有关疾病相鉴别,既能反映国内外近 10 年来医学的新理论、新进展,又广集各类疾病诊断的临床实践经验,力争成为我国现代医学临床鉴别诊断的重要参考书,以启迪中青年医师的思维,开阔思路,以使其正确掌握和充分运用所获得的诊断信息,从纵横角度认识疾病和解决临幊上一些极其复杂的现象,从而提高临幊诊治水平,促进我国医学事业的发展。

本《丛书》共 14 卷,涵括神经、心脏、呼吸、消化、肾脏、风湿、血液、内分泌、儿内、妇产、眼科、口腔、耳鼻咽喉、皮肤 14 个学科,每卷平均约百万字。分别从不同角度详述了多学科的疾病症状鉴别诊断特点。本《丛书》系统深入,内容丰富,取材新颖。是我国现代临幊医学,多学科诸病种的症状鉴别诊断的实用参考书。

由于该丛书编著者水平不尽一致,不足之处在所难免,诚望读者谅解,敬请同仁批评、指正。

刘新民

2003 年金秋 于沈阳军区总医院

## 前　　言

儿科疾病,尤其是小婴儿、新生儿疾病,常缺乏典型的症状和体征,给诊断带来困难。近年来由于医疗诊断技术、设备迅速发展,儿科疾病的诊断手段也不断改善。我国儿科各专业学术部门也相继根据临床需要制定与修改了儿科疾病的诊治常规。这些都使儿科临床急需新的诊断与鉴别诊断的参考书目出版,以适应儿科临床诊治水平的提高。

由军事医学科学出版社组织编写的这部《儿科疾病鉴别诊断学》,以常见儿科症状、体征为线索,以疾病的诊断和鉴别诊断为主体,包括儿科发热、新生儿呼吸系统、消化系统、循环系统、泌尿系统、神经系统、血液系统、代谢与内分泌系统、免疫等疾病症状与疾病的诊断与鉴别诊断,也附加了有关辅助检查(如化验、X线、CT、MRI、超声等)的部分参考值。编写强调了实用性与科学性,适于儿科各级临床医生、医学生及实习医生的临床工作参阅。

由于我们的水平有限,书中不足与错误之处实属难免,恳请同道与读者们批评、指正。

魏克伦 孙 梅

# 目 录

## 第一篇 发热性疾病

第一章	发热概述	(1)
第二章	长期不明原因的中高热	(9)
第一节	结核病	(9)
第二节	败血症	(11)
第三节	感染性心内膜炎	(12)
第四节	伤寒与副伤寒	(14)
第五节	传染性单核细胞增多症	(15)
第六节	钩端螺旋体病	(16)
第七节	腹腔内脓肿	(17)
第八节	布氏杆菌病	(17)
第九节	儿童类风湿病	(18)
第十节	风湿热	(19)
第十一节	药物热	(21)
第三章	长期低热性疾病	(22)
第四章	超高热的鉴别诊断	(25)
第一节	中暑	(25)
第二节	输液与输血感染	(26)
第五章	反复发热的鉴别诊断	(29)
第六章	常见出疹性疾病伴发热的鉴别诊断	(30)
第一节	水痘	(30)
第二节	风疹	(31)
第三节	幼儿急疹	(32)
第四节	猩红热	(32)
第五节	麻疹	(34)
第六节	斑疹伤寒	(36)
第七节	流行性脑脊髓膜炎	(36)
第七章	原因未明发热疾病的诊断性治疗	(39)

## 第二篇 新生儿症状与疾病

第一章	低出生体重儿	(40)
第一节	早产儿	(40)
第二节	极低出生体重儿与超低出生体重儿	(42)
第三节	小样儿	(43)
第二章	巨大儿	(46)

<b>第三章 新生儿呼吸窘迫</b>	(48)
第一节 新生儿肺透明膜病	(49)
第二节 胎粪吸入综合征	(51)
第三节 新生儿湿肺	(52)
第四节 新生儿感染性肺炎	(52)
第五节 新生儿肺出血	(54)
第六节 新生儿呼吸暂停	(55)
第七节 先天性膈疝	(56)
第八节 新生儿气胸	(57)
第九节 几种上气道梗阻性疾病	(57)
<b>第四章 新生儿黄疸</b>	(59)
第一节 生理性黄疸	(60)
第二节 病理性黄疸	(61)
<b>第五章 新生儿呕吐</b>	(66)
第一节 胃食管反流	(67)
第二节 几种常见梗阻性疾病	(69)
<b>第六章 新生儿呕血与便血</b>	(71)
第一节 坏死性小肠结肠炎	(72)
第二节 新生儿出血症	(73)
<b>第七章 新生儿惊厥</b>	(76)
第一节 缺氧缺血性脑病	(78)
第二节 颅内出血	(79)
第三节 新生儿低钙血症	(80)
第四节 新生儿低血糖症	(82)
第五节 先天性遗传代谢性缺陷	(82)
第六节 伴有皮肤改变的惊厥	(83)
第七节 新生儿破伤风	(84)
<b>第八章 新生儿贫血与多血</b>	(86)
第一节 新生儿贫血	(86)
第二节 红细胞增多症	(88)
<b>第九章 新生儿体温调节异常</b>	(90)
第一节 新生儿低体温与寒冷损伤综合征	(90)
第二节 新生儿发热	(92)
<b>第十章 紫绀</b>	(97)

### 第三篇 呼吸系统症状与疾病

<b>第一章 咳嗽</b>	(102)
第一节 急性感染性喉炎	(105)

第二节	急性喉气管支气管炎	(106)
第三节	呼吸道异物	(107)
第四节	急性支气管炎	(109)
第五节	肺炎	(110)
第六节	支气管扩张症	(116)
第七节	咳嗽变异性哮喘	(117)
第八节	百日咳综合征	(119)
第九节	不动纤毛综合征	(120)
第十节	囊性纤维化	(121)
第十一节	肺隔离症	(122)
第十二节	先天性肺囊肿	(123)
第十三节	特发性肺含铁血黄素沉着症	(124)
第十四节	右肺中叶综合征	(126)
第十五节	肺结核	(126)
<b>第二章</b>	<b>喘鸣</b>	(130)
第一节	支气管哮喘	(132)
第二节	急性毛细支气管炎	(134)
第三节	先天性喉喘鸣	(135)
第四节	血管环压迫	(135)
第五节	先天性喉蹼	(136)
第六节	哮吼综合征	(136)
第七节	毛细支气管炎管腔闭合	(138)
第八节	胃-食管反流	(139)
第九节	肺部其他变态反应性疾病	(139)
第十节	支气管结石	(140)

#### 第四篇 消化系统症状与疾病

<b>第一章</b>	<b>呕吐</b>	(142)
第一节	胃食管反流	(143)
第二节	先天性肥厚性幽门狭窄	(146)
第三节	胰腺炎	(147)
第四节	急性胃肠炎	(150)
第五节	脑神经性疾病	(150)
<b>第二章</b>	<b>腹痛</b>	(151)
第一节	胃炎	(151)
第二节	消化性溃疡	(153)
第三节	肠套叠	(156)
第四节	小儿阑尾炎	(158)

第五节	肠炎	(160)
第六节	过敏性紫癜	(160)
<b>第三章</b>	<b>腹泻</b>	(164)
第一节	病毒性肠炎	(164)
第二节	细菌性肠炎	(166)
第三节	乳糖酶缺乏症	(168)
第四节	抗生素相关性腹泻	(169)
第五节	肢皮炎性肠病	(171)
<b>第四章</b>	<b>便秘</b>	(174)
第一节	先天性巨结肠	(174)
第二节	先天性甲状腺功能低下	(176)
第三节	特发性便秘	(177)
<b>第五章</b>	<b>呕血</b>	(180)
第一节	消化性溃疡	(181)
第二节	糜烂性胃炎	(181)
第三节	应激性溃疡	(182)
第四节	药物性胃炎	(183)
第五节	食管炎	(183)
第六节	门静脉高压症	(185)
<b>第六章</b>	<b>便血</b>	(189)
第一节	溃疡性结肠炎	(189)
第二节	肠息肉	(193)
第三节	美克尔憩室	(195)
第四节	消化道重复畸形	(196)
第五节	急性坏死性肠炎	(197)
<b>第七章</b>	<b>小儿黄疸</b>	(201)
第一节	巨细胞病毒肝炎	(201)
第二节	先天性胆管畸形	(203)
第三节	母乳性黄疸	(207)
第四节	婴儿肝炎综合征	(208)
<b>第八章</b>	<b>肝肿大</b>	(212)
第一节	肝炎综合征	(212)
第二节	肝豆状核变性	(212)
第三节	肝糖原累积病	(215)
第四节	支原体感染消化系统表现	(217)
第五节	传染性单核细胞增多症	(219)
第六节	小儿肝脓肿	(220)
第七节	结缔组织病	(222)

## 第五篇 心血管系统症状与疾病

<b>第一章 高血压</b> .....	(223)
第一节 多发性大动脉炎.....	(223)
第二节 主动脉缩窄.....	(225)
第三节 其他系统疾病引起的高血压.....	(226)
<b>第二章 心律失常</b> .....	(228)
第一节 心动过速.....	(228)
第二节 心动过缓.....	(230)
第三节 心律不齐.....	(231)
<b>第三章 心脏杂音</b> .....	(233)
第一节 先天性心脏病.....	(233)
第二节 慢性风湿性瓣膜病.....	(234)
第三节 感染性心内膜炎.....	(234)
第四节 生理性杂音.....	(235)
第五节 其他原因引起的心脏杂音.....	(236)
<b>第四章 心脏增大</b> .....	(237)
第一节 急性心包炎.....	(237)
第二节 心内膜弹力纤维增生症.....	(238)
第三节 原发性心肌疾病.....	(239)
第四节 心力衰竭.....	(240)
<b>第五章 紫绀</b> .....	(242)
第一节 紫绀性先天性心脏病.....	(242)
第二节 肺动脉高压.....	(243)
第三节 肺动静脉瘘.....	(245)
第四节 其他原因引起的紫绀.....	(245)
<b>第六章 杵状指趾</b> .....	(247)
第一节 紫绀性先天性心脏病.....	(247)
第二节 感染性心内膜炎.....	(247)
<b>第七章 休克</b> .....	(248)
第一节 感染性休克.....	(248)
第二节 低血容量性休克.....	(249)
第三节 心原性休克.....	(249)
第四节 其他原因引起的休克.....	(250)
<b>第八章 心力衰竭</b> .....	(252)
第一节 病毒性心肌炎.....	(252)
第二节 风湿性心脏炎.....	(254)
第三节 急性心包填塞.....	(254)
第四节 慢性缩窄性心包炎.....	(254)

## 第六篇 神经系统症状与疾病

<b>第一章 意识障碍</b>	.....	(257)
第一节 儿童颅脑损伤	.....	(259)
第二节 脑血管疾病	.....	(261)
第三节 中枢神经系统感染性疾病	.....	(265)
第四节 Reye 综合征	.....	(270)
第五节 内分泌及代谢障碍所致的脑病	.....	(271)
第六节 中毒	.....	(271)
第七节 脑疝	.....	(273)
<b>第二章 惊厥</b>	.....	(275)
第一节 维生素 D 缺乏性手足搐搦症	.....	(277)
第二节 热性惊厥	.....	(278)
第三节 癫痫	.....	(280)
第四节 睡眠障碍	.....	(284)
第五节 癫痫病	.....	(285)
<b>第三章 颅内压增高</b>	.....	(288)
第一节 小儿良性颅内高压	.....	(289)
第二节 脑积水	.....	(291)
第三节 Dandy - Walker 综合征	.....	(292)
第四节 Arnold - Chiari 姿形	.....	(293)
第五节 颅底凹陷症	.....	(295)
第六节 小头与巨头畸形	.....	(296)
第七节 小儿颅内肿瘤	.....	(298)
<b>第四章 头痛</b>	.....	(301)
第一节 偏头痛	.....	(302)
第二节 紧张性头痛	.....	(305)
第三节 丛集性头痛	.....	(306)
第四节 颅内疾病引起的头痛	.....	(307)
第五节 头部器官相关头痛	.....	(309)
<b>第五章 眩晕</b>	.....	(311)
第一节 梅尼埃病	.....	(313)
第二节 前庭神经元炎	.....	(313)
第三节 药物中毒性眩晕	.....	(314)
第四节 椎 - 基底动脉供血不足	.....	(314)
第五节 颅内肿瘤性眩晕	.....	(315)
第六节 眩晕性癫痫	.....	(316)
第七节 损伤性眩晕	.....	(316)
第八节 急性小脑共济失调	.....	(317)

第九节 假性眩晕	(317)
<b>第六章 不自主动作与肌张力异常</b>	(319)
第一节 青少年震颤麻痹综合征	(320)
第二节 家族性基底节钙化	(321)
第三节 舞蹈病	(322)
第四节 肝豆状核变性	(324)
第五节 其他椎体外系疾病	(325)
第六节 抽动－秽语综合征	(327)
<b>第七章 瘫痪</b>	(330)
第一节 脑性瘫痪	(333)
第二节 急性播散性脑脊髓炎	(334)
第三节 多发性硬化	(335)
第四节 急性脊髓炎	(337)
第五节 急性感染性多发性神经根炎	(341)
第六节 儿童肌病	(342)
第七节 周期性麻痹	(343)
第八节 重症肌无力	(349)
第九节 进行性脊髓性肌萎缩	(350)

## 第七篇 泌尿系统症状与疾病

<b>第一章 少尿和无尿</b>	(357)
第一节 急性肾功能衰竭	(360)
第二节 流行性出血热肾病综合征	(365)
第三节 血栓性血小板减少性紫癜	(367)
第四节 溶血性尿毒症综合征	(369)
第五节 肝肾综合征	(373)
<b>第二章 血尿</b>	(376)
第一节 单纯性血尿	(380)
第二节 急性肾小球肾炎	(381)
第三节 急进性肾小球肾炎	(384)
第四节 迁延性肾小球肾炎和慢性肾小球肾炎	(387)
第五节 乙型肝炎病毒相关肾炎	(389)
第六节 丙型肝炎病毒相关肾炎	(391)
第七节 肺出血－肾炎综合征	(393)
第八节 过敏性紫癜肾炎	(395)
第九节 系统性红斑狼疮性肾炎	(398)
第十节 IgA 肾病	(402)
第十一节 遗传性进行性肾炎	(404)

第十二节	良性家族性血尿	(409)
第十三节	分流性肾炎	(410)
第十四节	Fabry 病	(411)
第十五节	感染性心内膜炎的肾损害	(412)
第十六节	左肾静脉压迫综合征	(414)
第十七节	高钙尿症	(416)
第十八节	尿路结石症	(418)
第十九节	肾静脉血栓形成	(420)
第二十节	药物性肾损害	(424)
<b>第三章</b>	<b>蛋白尿</b>	(434)
第一节	肾病综合征	(438)
第二节	肾小管间质性肾炎	(443)
第三节	糖尿病性肾病	(447)
第四节	IgM 肾病	(450)
第五节	线粒体病时的肾脏改变	(451)
第六节	多发性肌炎和皮肌炎的肾损害	(453)
第七节	结节性非化脓性脂膜炎肾损害	(455)
第八节	指甲 - 骨骼综合征	(456)
<b>第四章</b>	<b>脓尿</b>	(458)
第一节	尿路感染	(463)
第二节	真菌性尿路感染	(467)
第三节	黄色肉芽肿性肾盂肾炎	(468)
第四节	反流性肾病	(469)
第五节	肾结核	(473)
<b>第五章</b>	<b>多尿和遗尿</b>	(478)
第一节	多尿	(478)
第二节	类肉瘤病肾损害	(481)
第三节	肾髓质囊性病	(482)
第四节	嫌色细胞病肾损害	(484)
第五节	遗尿	(485)
<b>第六章</b>	<b>水肿</b>	(487)
<b>第七章</b>	<b>肾性高血压</b>	(493)
第一节	肾动脉血栓及栓塞	(500)
第二节	慢性肾功能不全	(503)
第三节	放射性肾炎	(506)

## 第八篇 血液系统症状与疾病

<b>第一章</b>	<b>贫血</b>	(509)
第一节	营养性缺铁性贫血	(514)

第二节	营养性巨幼红细胞性贫血	(520)
第三节	感染性贫血	(526)
第四节	溶血性贫血	(527)
第五节	失血性贫血	(548)
第六节	单纯红细胞性再生障碍性贫血	(550)
第七节	范可尼贫血	(553)
第八节	特发性肺含铁血黄素沉着症	(554)
<b>第二章 出血</b>		(558)
第一节	原发性血小板减少性紫癜	(565)
第二节	血友病	(570)
第三节	血管性假性血友病	(572)
第四节	血小板无力症	(575)
第五节	继发性血小板减少性紫癜	(579)
第六节	弥散性血管内凝血	(580)
第七节	晚发性维生素 K 缺乏症	(584)
第八节	过敏性紫癜	(586)
第九节	原发性血小板增多症	(589)
<b>第三章 淋巴结肿大</b>		(593)
第一节	急性淋巴结炎	(597)
第二节	淋巴结结核	(598)
第三节	传染性单核细胞增多症	(601)
第四节	淋巴瘤	(604)
第五节	免疫母细胞性淋巴结病	(608)
第六节	儿童亚急性坏死性淋巴结炎	(610)
第七节	猫抓病	(612)
第八节	良性窦性组织细胞增生症	(614)
<b>第四章 脾肿大</b>		(617)
第一节	急性白血病	(623)
第二节	慢性髓细胞性白血病	(631)
第三节	朗格罕细胞组织细胞增生症	(634)
第四节	神经母细胞瘤	(638)
第五节	戈谢病	(640)
第六节	尼曼 - 皮克病	(643)
第七节	红细胞增多症	(646)
<b>第五章 嗜酸性粒细胞增多症</b>		(649)
第一节	寄生虫感染	(651)
第二节	变态反应性疾病	(651)
第三节	热带嗜酸性粒细胞增多症	(651)
第四节	嗜酸性粒细胞肺浸润	(652)

第五节	嗜酸性粒细胞淋巴肉芽肿	(653)
第六节	特发性嗜酸性粒细胞增多综合征	(653)
第七节	嗜酸性粒细胞白血病和嗜酸性粒细胞类白血病反应	(653)
第八节	遗传性嗜酸性粒细胞增多症	(654)
第九节	家族性嗜酸性粒细胞增多症	(654)
第十节	骨嗜酸性肉芽肿	(654)
第十一节	皮肤病	(654)
第十二节	感染性疾病	(655)
第十三节	嗜酸性粒细胞胃肠炎	(655)
第十四节	免疫性疾病	(655)
第十五节	肿瘤	(655)
第十六节	其他疾病	(655)
<b>第六章</b>	<b>全血细胞减少症</b>	(656)
第一节	再生障碍性贫血	(659)
第二节	骨髓增生异常综合征	(664)
第三节	恶性组织细胞病	(667)
第四节	再生障碍危象	(670)
第五节	脾功能亢进症	(671)
第六节	噬血细胞综合征	(673)
<b>第七章</b>	<b>白细胞减少症和粒细胞缺乏症</b>	(678)
第一节	白细胞减少症	(678)
第二节	粒细胞缺乏症	(682)

## 第九篇 内分泌与代谢疾病

<b>第一章</b>	<b>多饮多尿</b>	(685)
第一节	尿崩症性多饮多尿	(685)
第二节	儿童糖尿病性多饮多尿	(687)
第三节	下丘脑综合征性多饮多尿	(689)
第四节	巴特综合征性多饮多尿	(690)
第五节	精神性烦渴性多饮多尿	(691)
<b>第二章</b>	<b>肥胖</b>	(692)
第一节	单纯性肥胖	(692)
第二节	皮质醇增多症引起的肥胖	(694)
第三节	下丘脑综合征引起的肥胖	(694)
第四节	肥胖生殖无能综合征	(695)
第五节	劳 - 穆 - 比综合征	(696)
第六节	性幼稚 - 肌张力低下 - 肥胖综合征	(697)
<b>第三章</b>	<b>身材矮小</b>	(699)
第一节	生长激素缺乏症	(699)